

令和3年度事業報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

一般財団法人國學院大學院友会

一般財団法人國學院大學院友会 令和3年度事業報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

□度重なる緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等、新型コロナウイルス感染症拡大防止による大きな影響を受けて、令和3年度も諸活動の範囲を広げることができなかった。感染拡大防止や安全・安心を旨とした、できる限りの活動となり、本部支部ともに展開が難しかった。学生支援も、方策を検討したが限られた範囲となった。

I【育成事業】

◆実施した事業

1) 國學院大學学生等支援

①「学術・スポーツ振興資金」制度による支援【継続実施】

イ：学術部門 … 母校所蔵の貴重資料デジタル化に100,000円を支援した。

ロ：スポーツ部門 … 硬式野球部・陸上競技部(長距離部門)・柔道部に各700,000円を支援した。

・母校第二強化部会で好成績を収めた卓球部・ソフトテニス部の2団体に、各300,000円を支援した。

※スキー部から6月30日付で対象辞退届の提出があり、今年度の支援は見送ることとした。

・学術・スポーツ振興資金納入状況：令和3年4月1日～3月31日(参考：前年度)

／4,679,880円：521件 (2,606,237円：316件)

②教職を目指す学生の支援【継続実施】

・「学習指導要領」を小学校・中学校・高等学校それぞれの教員を目指す学生に贈呈した。

渋谷キャンパス：計363冊、たまプラーザキャンパス：計280冊、合計643冊を寄贈した。

③「國學院大學キャリア講座」への協力

・内容：毎年母校キャリアサポート課と連携して、新たに社会人となる学生達へ、必要な講座を提供してきた。今年度もオンライン形式での開催に協力した。

・講師：株式会社オンワードホールディングス 山蔭秀樹氏／サッポロビール株式会社 鈴木郁哉氏

・日時：令和4年2月25日(金)14:00～15:30

・講座：『4年生対象「スーツ着こなし&宴席マナーセミナー」』

・対象：國學院大學在学学生(4年生を優先/定員100名)・Zoomによるオンライン形式：57名参加

・主催：國學院大學

④「院友会長賞」による支援・【学生の部】【継続実施】

・國學院大學硬式野球部：令和3年度東都大学野球1部リーグ・リーグ戦 春季・秋季 連覇

・國學院大學柔道部

／新井雄士(あらい・ゆうじ/史4年)選手：全日本学生柔道体重別選手権大会66kg級 優勝

／押領司龍星(おうりょうじ・りゅうせい/経営3年)選手：同 選手権大会90kg級 優勝

⑤球場や、競技場、試合場、応援席等に掲げる旗や幟、横断幕等、貸し出しを行った。【継続実施】

・出雲駅伝/10月10日：幟280本・横断幕1枚貸出。・硬式野球部/幟30本 横断幕1枚。

⑥大学が開催する若手OBOG・内定者による就職アドバイス会等への協力【継続事業】

・キャリアサポート課で実施の、若手院友による就職アドバイス会に、大学と連携して協力した。

・日時：令和3年12月18日(土)：Zoomによるオンライン形式/延べ465名が参加/協力院友41名。

2) 会館施設の貸与、又は経費の補助

①公益また育成事業に該当する学生の会館利用の際の施設の貸与、経費の補助【継続実施】

・大学が実施する学生のための会館利用に際して、可能な限り協力、支援した。

／施設提供支援事業費：66件 2,076,030円 (学生健康診断 他)

3) 全国の高校生を対象とした文化事業支援

①「第25回全国高校生創作コンテスト」に協力支援した。【継続実施】

・主催：國學院大學、高校生新聞社(共催)

・協賛：本会、若木育成会 後援：文部科学省 他

②「第17回地域の伝承文化に学ぶコンテスト」に協力支援した。【継続実施】

・主催：國學院大學、高校生新聞社(共催)

・協賛：本会、若木育成会、國學院大學北海道短期大学部 他

※夫々に支援を実施。表彰式セレモニーは12月5日にZoomによるオンライン開催。

4) 奨学奨励

(1) 協力団体「院友学術振興会」との協力連携を通して学術の振興に寄与した。

・100,000円の特別支援を実施した。(論文集「新國學」編集発行等。) [継続実施]

◆**中止した事業**：以下の学生支援事業は実施することができなかった。

- ①大学と連携して、学生の就職支援 / 全国各支部と連携を図ることはできなかった。
- ②日本の伝統文化体験支援 / 国際交流課との連携による留学生を対象とした支援は、実施できなかった。
- ③学生県人会の発足、活動を支援 / コロナ禍の状況で、準備、連絡等できなかった。

II【講座・講演会事業】

◆実施した事業

①生活芸術講座の開催 [継続実施]

- ・一般社団法人儀礼文化学会との共催講座。
- ・日 時/令和4年2月13日(日) 14:00~16:00
- ・内容/講師 浅野春二氏(國學院大學文学部教授/91文・94博前日本文学)
演題『道教の三魂三魄説について』

・本会受付:2名/儀礼文化受付21名/・会場:院友会館地下大ホール

②「公益事業実施規程」に基づき、『もっと日本を学ぼう』の統一テーマのもと、公益的な講演会やさまざまな事業を、支部と共に地域で実施。 [継続実施]

- ・上半期は、各支部開催自粛。下半期では長野県支部が開催した。
- ・〔長野県支部〕:『疫病鎮静の祈り』-雅楽と舞- / 一般公開
- ・講 師:(演奏・演舞) 長野雅楽会
- ・日 時: 令和3年12月18日(土) 14:00~15:00
- ・会 場:ホクト文化ホール(長野県県民文化ホール)小ホール
- ・聴講者:150名(一般参加者 120名) / 受講料:無料
- ・費 用:本部公益事業費 300,000円
- ・主 管:國學院大學院友会長長野県支部
- ・後 援:長野県教育委員会、長野市教育委員会、長野県神社庁

◆**中止した事業**：以下の講座・講演会事業は中止とした。

- ①『風土記を読む(第5期)』~『出雲國風土記』を読む~ の開催
・講 師:谷口雅博氏(國學院大學文学部教授)
- ②院友学術振興会公開講座『國學院の古典』(第24回)の開催
・内 容:協力団体である院友学術振興会(國學院大學で学位を得た方々の会)との共催講座。
- ③令和3年度 一般公開講演会の開催
・コロナ禍の社会状況等を鑑み、秋以降の開催を検討したが、自粛とした。
- ④大規模災害被災地公益事業
・大規模災害被災地域における支部活動支援。伝統文化や伝統芸能の再興、心の復興のために、支部が地域で展開する事業に対する支援であるが、今年度は全国的なコロナ禍のまん延状況を鑑み、自粛とした。
- ⑤サロン・コンサートの開催
・感染対策を考慮しての開催を検討したが、コロナ禍の社会状況等を鑑み、開催を自粛した。
- ⑥新規講座・講演会等/コロナ禍の社会状況等を鑑み、新規開催はしなかった。

III【会館施設提供事業】 [継続実施]

- ・コロナ禍、引き続き安全安心を確保しながらできる限りの対応を行った。
/施設提供事業費 5件 73,150円

IV【特定寄付】

1) 國學院大學への協力 [継続実施]

①「大規模災害学費減免制度」

- ・当該の制度は災害時のものであるとのこと、同様の学生支援として、「学生・生徒等への奨学基金」へ1,000,000円の寄付を行った。

②國學院大學が進めている全国の高校生対象の文化事業への寄付〔継続実施〕／200,000円を支援。

V【同窓会事業】

◆実施した事業

1) 会報発行発送事業

①《院友会報》の編集発行〔継続実施〕

- ・「378号」… 暑中見舞号/8月5日付、8月上旬発送：住所判明者全員へ発送。
／発行部数：94,800部 642,092円
：8面/広告4面/発送部数 92,815件/発送費用 6,764,466円（郵券・ラッピング他）
- ・「379号」… 新年号/1月1日付、12月上旬発送：会費・寄付金納入者へ発送。
／発行部数：26,200部 347,798円
：8面/広告4面/発送部数 24,254件/発送費用 2,066,666円（郵券・ラッピング他）
- ・「380号」… 新院友歓迎号/3月20日（日）付、卒業式に発行3月下旬発送。：住所判明者全員
／発行部数：99,300部 661,397円
：8面/広告4面/発送部数 91,918件/発送費用 6,977,953円（郵券・ラッピング他）
- ・毎号、プレゼント企画を実施した。〔継続実施〕

2) 会員統括組織化事業

(1) 《支部長会議：通算第41回》の開催 … コロナ禍、8月に書面開催を行った。

(2) 母校ホームカミングデーへの協力〔継続実施〕

- ・会場：國學院大學 渋谷キャンパス/たまプラーザキャンパス/オンライン開催。人数は視聴者数。
- ・日時：第1回：令和3年11月27日（土）：「笑撃！スポーツ巡り」74名・「研究室探訪」34名
第2回：令和4年 1月22日（土）：「ブラブラザ」124名・「ブラシブヤ」134名
第3回：令和4年 3月12日（土）：「学長による源氏物語〈物語絵〉解説！」124名
「突撃！ナイトミュージアム」116名

(3) 本会公式ホームページの活用 → <https://www.kokugakuin.or.jp>〔継続実施〕

- ・母校・学生・各支部や院友情報の発信及び会館の宣伝・広報等、充実を図った。
- ・Twitterも加えて学生の活躍、お知らせ、ニュース、支部情報、院友の著書紹介等幅広く発信を行った。
／上半期更新件数：ホームページ 48件 掲示板書込件数 32件 Twitter 79件
／下半期更新件数：ホームページ 41件 掲示板書込件数 47件 Twitter 105件

(4) 院友会員のデータ管理

①院友会報の発送先調査やホームページの住所変更届等による情報の更新。〔継続実施〕

②大学と連携して、卒業生の住所調査を行った。〔継続実施〕

③本会会費管理、発送業務管理。院友の個人情報としては大学と共同利用した。

- ・共同利用者（國學院大學）への提供/住所変更、物故等 2,920件 ；勤務先変更 279件
- ・第三者提供（國學院大學栃木学園、他）5件

④会員情報に関するデータベース等利用記録について/件数 1,460件

／データ更新：106回 会員の所属情報管理：8回 会員照会：810回
年会費明細出力：68回 抽出出力処理：242回 他

(5) 「支部運営費」：規程に基づき全支部へ支出。/59支部 令和3年度 1,185,000円

- ・コロナ禍での活動自粛による未使用分は「支部預け金」として明年度も使用可能とした。
：令和4年度支部活動等での使用分 合計 797,068円
：令和4年度活動自粛による未使用分 合計 387,932円/預け金

(6) 各支部総会等への出席

- ・59支部中5支部が総会等を開催。39支部が役員会開催・支部会員との連絡をおこなった。
- ・7支部・2部会が支部会報を編集発行した。
- ・協力団体は、院友経済会がオンライン形式の講演会を配信。院友学術振興会が学術冊子『新國學』通巻第17号を発行した。他2団体が活動自粛した。

① 支部総会・講演会の対面開催

- ・【秋田県支部】 11月13日（土）/支部内のみで対面開催。22名参加。/イヤタカ
／13：30～15：00 文化講演会（支部内）：15：10～富樫前支部長へ本部感謝状伝達式、写真撮影。
支部総会は予め書面開催：懇親会自粛。

- ・【新潟県支部】11月6日(土)／支部内のみで開催。22名出席。／新潟東映ホテル
／13:30～支部総会:14:00～文化講演会(支部内):懇親会自粛。
- ・【長野県支部】12月18日(土)14:00～19:30／ホクト文化ホール(長野県県民文化ホール)
／大学大村秀司常務理事出席(本会を兼ねる)／支部総会 32名出席
前述、公益事業『疫病鎮静の祈り』一雅楽と舞一 一般公開実施
- ・【和歌山県支部】9月4日(土)／支部内のみで開催。31名(院友18名・講演会のみ一般13名)出席
／14:00～16:30文化講演会(支部内)／県民文化会館、17:00～支部総会／アパローム紀の国
懇親会自粛。
- ・【島根県支部】10月10日(日)15:30～16:50支部総会／ニューウエルシティ出雲(出雲市)
／坂本眞佐人常務理事出席(大学を兼ねる)／11名出席／出雲駅伝開催に合わせて。
懇親会自粛

- ・【高知県支部】9月30日(木)／薫的神社薫的会館／10名
- ・【大分県支部】9月25日(土)／金光教青山教会会議室／6名／役員会を以って支部総会とした。

② 書面決議総会:7支部／北海道道南支部、秋田県支部、群馬県支部、埼玉県北支部、東京都二十三区支部、兵庫県支部、長崎県支部。

③ 支部・部会等会報の発行／北海道高等学校院友会『北海道若木』第55号／青森県支部中弘南黒地区部会『水無月通信』第39号／岩手県支部『堅香子』／山形県支部『院友やまがた』第34号／埼玉県東支部『支部だより』／新潟県支部『院友会新潟県支部会報』第47号／岡山県支部『支部通信』／福岡県支部『院友ふくおか』8月1日号／大分県支部『院友大分』第2号。

④ 支部総会開催中止支部:46支部／北海道道北支部、北海道道東支部、北海道道央支部、青森県支部、岩手県支部、宮城県支部、山形県支部、福島県浜通り支部、福島県中通り支部、福島県会津支部、茨城県支部、栃木県支部、埼玉県東支部、埼玉県西支部、埼玉県南支部、千葉県支部、東京都北多摩支部、東京都南多摩支部、神奈川県支部、富山県支部、石川県支部、福井県支部、山梨県支部、岐阜県支部、静岡県東部支部、静岡県中部支部、静岡県西部支部、愛知県支部、三重県支部、滋賀県支部、京都府支部、兵庫県支部、奈良県支部、鳥取県支部、岡山県支部、広島県支部、山口県支部、徳島県支部、香川県支部、愛媛県支部、福岡県支部、佐賀県支部、熊本県支部、宮崎県支部、鹿児島県支部、沖縄県支部。

(7) 協力団体の活動

- ・【院友経済会】／7月10日(土)第6回院友経済会ビジネス塾:14:00～15:30 オンライン実施。
／8月中旬から～院友経済会特別企画「星野学部長×鳥山監督」オンライン講演会
:テーマ「人材育成」:講演会の録画配信。
- ・【院友学術振興会】総会中止。年明け1月の公開講座「國學院の古典」開催自粛。『新國學』発行。
- ・【マスコミ院友会】、【法学部OB・OG会】は活動自粛。

◆中止した事業:以下の会員統括組織化事業は中止とした。

- (1) 令和3年度院友大会の開催…開催自粛／コロナ禍、秋以降の開催を検討したが自粛とした。
- (2) 新年院友交歓会の開催…開催自粛／コロナ禍の状況を鑑み、開催を自粛とした。
- (3) 院友の交流 /院友ゴルフクラブコンペは、コロナ禍の状況を鑑み年度内の開催は中止となった。
- (4) その他／支部総会等への記念品作製は中止した。

3) 同窓会共通事業

◆実施した事業

(1) 大学への協力

- ① 「院友子弟等特別選考入学試験制度」の広報(院友会報第378号)
- ② 「國學院カード」新規加入促進協力は院友会報第378号にて広報。
- ③ 大学開催諸行事に人的な協力を申し出た。コロナ禍、入試期間に助勤待機の態勢をとった。
- ④ 卒業式当日、渋谷キャンパス・たまプラーザキャンパスで、第130期生へ本会オリジナルラベルのペットボトル(水)をお祝いに配布した。

(2) 院友の図書 整理受入等 [継続実施]

・院友等の寄贈図書を受入れた。56冊／ホームページでコーナーを設けPRをおこなった。

(3) 会員へのサービス／電報サービスの実施 [継続実施]

・叙勲・褒章・受賞・就任・当選等への祝電等を贈った。63通

(4) 会費・寄付金等納入促進を図る

- ・会費・寄附金の納入依頼など、会報を通じておこなった。／（参考：令和2年度）
 - ：年度会費 4,609,000円 1,539件／（3,878,000円 1,293件）
 - ：十年会費 3,680,000円 184件／（3,940,000円 197件）
 - ：十年会費 49,120,000円 2,456件／代理徴収 129期生分
 - ：維持寄付金 4,116,820円 346件／（3,075,240円 267件）
 - ：基本財産寄付金 33,000円 3件／（73,000円 4件）
 - ：入会金 25,690,000円 2,569件：129期生分／（27,230,000円 2723件）
- ・支部での会費とりまとめ（支部経由納入支部）／北海道道北支部、北海道道東支部、北海道道南支部、岩手県支部、宮城県支部、茨城県支部、埼玉県北支部、神奈川県支部、新潟県支部、山梨県支部、静岡県東部支部、静岡県中部支部、奈良県支部。

(5) 研修等の実施／職員の研修や業務関係のセミナーへ参加を支援。

- ・「社会保険の基礎知識2」講習会／令和3年10月6日（水）10：00～16：00／ホテル雅叙園東京
：総務部次長 川津浩一・経理課長 吉村透 参加
- ・「令和3年度税制改正と消費税インボイス制度講習会」
／令和3年10月21日（木）14：00～15：30 / 渋谷法人会館／経理課長 吉村透 参加
令和3年10月26日（火）14：00～15：30 / 渋谷法人会館／総務部次長 川津浩一 参加
- ・「防災保険・雇用保険の基礎知識2 講習会」／ホテル雅叙園東京
／令和3年11月10日（水）10：00～16：00 / 総務部次長 川津浩一 参加
令和3年11月11日（木）10：00～16：00 / 経理課長 吉村透 参加
- ・「事務局役職員研修」／國學院大學たまプラーザキャンパス
／令和4年3月4日（金）12：50～15：40
 - ・「たまプラーザキャンパスの現状」講師：たまプラーザキャンパス事務部次長 島村昌利氏
 - ・キャンパス施設見学・説明：同事務部次長 島村昌利氏

(6) 母校校友課との連携／日常から諸事業、行事、卒業生の情報収集等について広く協力・連携した。

◆中止した事業：以下の同窓会共通事業は中止とした。

- (1) 「院友会長賞」の贈呈（院友の部）／今年度は、対象者無し、とした。 [継続実施]

VI【収益事業】

◆実施した事業

- ・安全安心を図りながら事業を推進し会館利用促進に努めたが、年度内の度重なる緊急事態宣言、まん延防止等重点措置により、今年度の利用申込件数は142件に止まり、そのうちキャンセルが53件（概算：1,560,000円ほど）であった。年度内の会館利用件数は89件。
- ・Wi-Fiを設置した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少している中小事業者等に対する令和3年度分の固定資産税・都市計画税の軽減措置を行った。（申請：令和2年12月23日）
／軽減額：「家屋」 3,779,500円 「償却資産」 63,400円 : 事業収入割合が50%以上減少。
- ・大学実施「神職養成講習会」の夏季講習会は中止になった。冬季は開催予定であったが本会が協力できず、その後感染症拡大により中止となった。
- ・設備の補修・改修／令和3年度は、竣工34年目。ポンプの改修や消毒・除菌関係の備品、コロナ禍での状況を踏まえた対応を行った。
- ・助成金について、対応を行った。

※各種助成金等の申請状況等について（令和3年度合計 6,168,140円） 累計 9,316,500円

- ① 緊急雇用安定助成金（宿直5名分）／厚生労働省
令和3年4月～令和4年3月分助成額 3,218,140円
／（未申請令和4年1～3月分803,500円含む）
- ② 月次支援金／経済産業省：令和3年4月～10月分 助成額 1,400,000円
／10月終了（事業復活支援金へ）
- ③ 事業復活支援金／経済産業省：令和3年11月～令和4年3月分 助成額 1,000,000円
／（5か月分・未申請）

VII【法人事業】

◆実施した事業

- ・定期提出書類の提出 …「公益目的支出計画実施報告書」を理事会・評議員会の手続きを経て内閣府へ、6月29日に提出し、8月18日に審査完了となった。順調に支出計画が進んでおり、本会の公益目的支出計画の完了予定事業年度は、1年早まり、令和29年（2047年）3月31日となる。

（業務執行理事連絡会議）の開催。…諸事業の実施等に向けて業務執行理事が連絡会議を開催した。

- ・第1回 令和3年 5月11日（月）書面開催・電話確認にて。
- ・第2回 令和3年 11月 5日（金）14:05～15:50 院友会館2階小会議室
- ・第3回 令和4年 3月11日（金）14:00～15:50 院友会館2階小会議室
- ・この他にも、コロナ禍の緊急事項等には、連絡を重ねて対応を行った。

（監査）を実施した（年2回）。

- ・令和2年度下半期分監査
日時：令和3年4月23日（金）／10:10～15:00
場所：院友会館 小会議室において、監事3名により実施した。
- ・令和3年度上半期分監査
日時：令和3年 11月25日（木）／10:00～15:35
場所：院友会館 小会議室において、監事3名により実施した。

(1) 評議員会の開催…法律・定款に基づき、定時評議員会を開催した。

- ・第10回定時評議員会：「決議の省略」にて開催。／議案提案日：6月5日（土）
／決議があったものとみなされた日：6月25日（木）／評議員総数28名
…令和2年度決算、評議員選任、理事選任等を決議した。
…評議員・理事の退任、事業報告、公益目的支出計画実施報告書等を了承した。

(2) 理事会の開催…法律・定款に基づき、理事会を開催した。

- ・第34回理事会：「決議の省略」にて開催。／議案提案日：5月13日（木）
／決議があったものとみなされた日：5月28日（金）／理事総数26名・監事総数3名
…事業報告、決算、公益目的支出計画実施報告書等を決議した。
…理事候補者、評議員候補者の選任に関する件等を決議した。
- ・第35回理事会：12月20日（月）14:00～15:15／院友会館3階大会議室
／出席理事18名（26名中）・監事2名（3名中）
…令和3年度事業計画一部変更、補正予算、学術・スポーツ振興資金対象団体について等を決議した。
- ・第36回理事会：令和4年3月25日（金）14:02～15:25／院友会館3階大会議室
／出席理事18名（26名中）・監事2名（3名中）
…令和3年度第2次補正予算、令和4年度支部活動実施ガイドライン、事業計画、予算、個人情報保護に関する規程一部変更、評議員・理事の退任について、第11回定時評議員会招集に関する件等を決議した。また予算においては、基金積立金を7,000,000円に増額した。会館修繕積立を4,000,000円実施することも承認された。

(3) 「個人情報保護委員会」を開催した。

- ・日時：令和3年12月20日（月）15:25～15:55／委員4名中3名出席。
…コロナ対応での学生利用時の個人情報収集、支部長会議等での名簿資料項目について審議。
…令和3年度上半期の第三者提供、共同利用者への提供について等、報告。

VIII【その他 共通事項】

◆実施した事業

- (1) 危機管理など／コロナ禍での職員、来館者の安全・衛生面での徹底を図った。
 - ・職員の勤務やワクチン接種時の対応等、コロナ禍の社会状況に応じた対応を行った。
 - ・日常的に防災計画等に基づいた防災訓練は実施できなかった。
- (2) 新たな中期計画の作成／今後の本会財政基盤安定、コロナ禍での諸活動の施策検討は、業務執行理事を中心に継続的に行った。

以上

附属明細書

令和 3 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成いたしません。

一般財団法人國學院大學院友会

以上